

2023年4月18日
株式会社みずほ銀行
みずほ信託銀行株式会社

神山まるごと高専のファウンディングパートナーへの参画について

株式会社みずほ銀行(頭取:加藤 勝彦)は、次世代を担う人材育成に向けた私立高等専門学校「神山まるごと高等専門学校」(以下、「神山まるごと高専」)の取り組みに賛同し、ファウンディングパートナー(※1)として3,000万円の寄付を実施しました。

「神山まるごと高専」は、「テクノロジー×デザインで、人間の未来を変える学校」をコンセプトに、自ら課題を発見し、モノをつくる力で解決する、そして社会に変化を生み出すことができる人材である「モノをつくる力で、コトを起こす人」の育成を目指し、2023年4月に徳島県神山町に開校しました。同校は、15歳からテクノロジーとデザイン、起業家精神を一度に学ぶことをカリキュラムの軸に据えており、卒業後のキャリアパスとして40%が起業することを目標として掲げています。

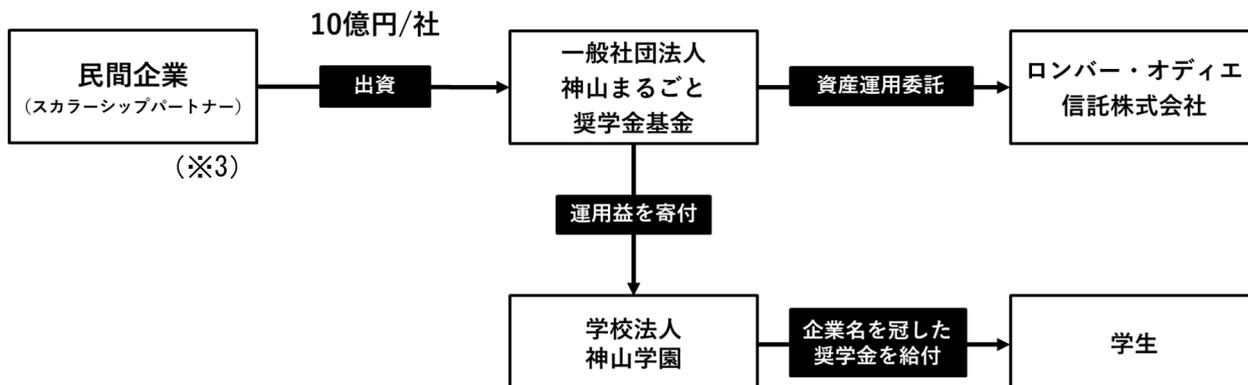
〈みずほ〉は、2013年に「成長支援ファンド」を組成したことに始まり、2016年にはスタートアップ支援のための会員サービスである「M's Salon」を設立するなど、約10年間にわたりスタートアップ・起業家支援に取り組んできました。

〈みずほ〉は、神山まるごと高専の取り組みを、今後の日本のスタートアップ育成における重要な役割を担うものと考え、特に奨学金基金の設計において支援を行ってきました。

具体的には、同校が掲げる、経済状況に限らず目指せる学校の実現に向けて構築した奨学金基金スキームの組成についてはみずほ信託銀行株式会社(取締役社長:梅田 圭)が支援し、同基金の運用については、〈みずほ〉とロンバー・オディエの提携(※2)に基づき、ロンバー・オディエ信託に委託するなど、様々な形で支援してきました。

このたび、2023年4月の同校開校に伴い、その支援姿勢をより明確にするため、ファウンディングパートナーとして、金銭的な支援を実施しました。

【神山まるごと高専奨学金基金スキーム】



〈みずほ〉では、引き続き、総合金融グループとしての知見を活かし、社会に対して多様なソリューションを提供するとともに、社会貢献やフィランソロピー活動の支援や情報提供にも取り組むことで、起業家等の次世代を担う人材および新産業の育成を積極的に支援していきます。

(※1) ファウンディングパートナー：神山まるごと高専の開校資金および開校後数年間の運転費用への寄付を実行した企業および個人のパートナーの呼称

(※2) 2023年2月16日付ニュースリリース「ロンバー・オディエ信託株式会社との業務提携契約の締結について」

https://www.mizuho-fg.co.jp/release/20230216_2release_jp.html

(※3) スカラーシップパートナー：奨学金基金への出資・寄付を実行した企業のパートナーの呼称

【神山まるごと高専の概要】

名称	神山まるごと高等専門学校
設置者	学校法人神山学園
開校日	2023年4月2日
住所	〒771-3310 徳島県名西郡神山町神領西上角 175-1
学校長	大蔵 峰樹
修業年限/就学スタイル	5年/全寮制
ウェブサイト	https://kamiyama.ac.jp/

以上